

第 25 回新得町地域公共交通活性化協議会

1 開催日時 令和2年1月21日（火） 午後4時00分～午後4時30分

2 場 所 新得町役場 大会議室

3 出席者

所属団体名等	役職	氏名
新得町	副町長	金田 將
帯広開発建設部道路計画課	上席道路計画専門官	川村 達也
十勝総合振興局帯広建設管理部鹿追出張所	所長	田中 孝幸
北海道拓殖バス株式会社	業務部長	小森 明仁
新得ハイヤー有限公司	社長	石畑 政俊
北海道旅客鉄道株式会社新得駅	駅長	樋口 守
新得町商工会	会長	湯浅 悟史
新得町観光協会	会長	安田 昌行
社会福祉法人 新得町社会福祉協議会	会長	齊藤 仁
しんとく町女性の会	会長	中井 由利子
新得市街地区連合町内会	会長	海老名 宏之
北海道運輸局 帯広運輸支局	首席運輸企画専門官	笹治 忍
新得警察署 地域・交通課	交通係長	金澤 貴志
十勝総合振興局地域創生部地域政策課	課長	千葉 敬貴
新得町地域戦略室	室長	東川 恭一
新得町地域戦略室地域戦略係	係長	清野 能伸
新得町地域戦略室地域戦略係	主事	西尾 亜衣

〔議事録〕

1 開会

2 会長あいさつ 【金田副町長】

3 新委員の紹介 【東川室長】

4 報告事項 【清野係長】

「報告第1号 経過報告」及び「報告第2号 平成30年10月～令和元年9月のコミュニティバス利用状況」について説明を行った。

※質疑なし

5 議事 【西尾主事】

・「議案第1号 地域内フィーダー系統確保維持計画の事業評価について」説明を行った。

※質疑なし

・「議案第2号 コミュニティバスの一部路線変更について」説明を行った。

<質疑>

【北海道運輸局 笹治主席運輸企画専門官】

議案12ページについて、右折で進入するに当たっては運行上問題ないのか。

【拓殖バス 小森部長】

問題ない。この部分については、拓殖バスから変更をお願いしている。現行のルートでは道道へ左折する際に、カーブミラーがあるもののかかなり見通しが悪く、運転手からも危険だという声がある。

【拓殖バス 小森部長】

昨年12月末より北海道バス協会が危険な停留所の調査を行っている。内容としては、路線バスやコミュニティバスのバス停留所の位置が交差点に近い等の危険な停留所をピックアップする調査であり、新得町内でもいくつか該当の停留所があると思われる。

【新得警察署 金澤係長】

話にあったとおり現在調査を進めており、該当する停留所があった場合には改善策を検討していくことになる。

【北海道運輸局 笹治】

危険な停留所の抽出条件としては「①バスが停車したときに横断歩道に乗る」「②停留所が交差点より5メートル以内にある」「③運転手が危険と感じた停留所」となっており、該当した場合には一つひとつ検証し、安全対策（バス停移設や社内アナウンス等）を進めることになる。

・「議案第3号 コミュニティバスの屈足地区線における路線変更案について」説明を行った。

<質疑>

【金田副町長】

10月1日以降の変更予定として進めるのか。

【清野係長】

バスの運行計画が10月1日から始まるということと、屈足地域の住民の意見も聞きたいために10月1日から予定としている。

今回の変更案の経路設定にあたっては、現行のバス停70はフクハラの近くであり、利用も多いと考えられるため変更案ではバス停73-3を新設、また屈足の通所施設付近にはバス停73-2を新設するという事で経路を検討したところである。団地に住んでいる方については少しバス停が遠くなるが歩けない距離ではないため問題はないと思われる。

【北海道運輸局 笹治】

運行時刻への影響はないのか。

【清野係長】

距離も変わらないため、影響はないと思われるが、必要に応じて対応したい。

また、今回変更に向けて進める中で、路線の中で削れる部分やバス停の増設等も検討していきたい。

5 その他

6. 閉会

以上